

2025 年 5 月 22 日

SAM日本チャプター会員 各位

SAM日本チャプター
東京支部長 蛭田克美

2025年6月度 東京支部例会について（ご案内）

拝啓 万緑の候、会員各位におかれましては、お元気でお過ごしのことと推察いたします。

さて、標記の例会についてつぎのとおりご案内いたします。

今回は、2027年のNHK大河ドラマ『逆賊の幕臣』の主演・小栗上野介ほかとともに万延元年遣米使節に加わった勘定組頭・森田岡太郎清行の6代子孫である堀 早百合（ほり さゆり）様にご講演いただきます。

Zoomを兼用しますので、東京支部の皆様のほか、名古屋・大阪両支部の皆様も参加可能です。

ご多忙の折とは存じますが、会員各位のご参加をお待ちしております。

敬具

■日 時：2025年6月11日（水）13：30～15：00

■会 場：東京駅サピアタワー9階 産業能率大学「セミナールーム」（3階受付経由でご入館ください。）

■スピーカー：堀 早百合（ほり さゆり）一般社団法人 万延元年遣米使節子孫の会 理事

【経 歴】早稲田大学法学部卒業後、大手金融機関入行。

金融機関の業務経験を踏まえ、日本開国後初の公式外交である万延元年遣米使節団の歴史的意義、日米通貨交渉からみる「お金」の本質に関して、歴史・経済団体向けに講演活動を行う。

【著 作】小栗上野介顕彰会機関誌『たつなみ』45号（2020年発行）「小栗上野介と森田岡太郎」

【テ ー マ】1860年の日米通貨交渉

～小栗上野介と万延元年遣米使節団～

【要 点】2027年のNHK大河ドラマ『逆賊の幕臣』の主演は、幕臣 小栗上野介です。

小栗は遣米使節の目付(NO3)として渡米し、帰国後幕府解散までの8年間に、4度の勘定奉行、外国奉行、軍艦奉行等、多岐にわたる役職を歴任。外国から得た知見を元に、横須賀製鉄所建設など数々の近代化を推進しました。

万延元年遣米使節は、1860年に日米修好通商条約批准書交換のため幕府から派遣された、日本にとって開国後初めての公式外交であり、アメリカにとっても建国以来最初に受け入れた外国使節団です。

当時アメリカで熱狂的な侍フィーバーを起し、人種差別意識の強いアメリカ社会に大きな影響を与えた日米関係史の出発点ですが、双方の歴史に埋もれてしまい、両国民に知られておりません。

遣米使節団の大きな目的であった通貨問題から「お金とは何か？」お金の本質について、幕末の通貨問題から徳川埋蔵金、現代貨幣理論まで時代を超えて解き明かします。

■会 費：1,000円

■出欠の有無：2025年6月4日（水）までにSAM事務局までお知らせください。

■Zoom情報：<https://us06web.zoom.us/j/82334656678?pwd=O0bzZNaSgG7h5gdB00wDhMkcDobIkF.1>

ミーティング ID: 823 3465 6678

パスコード: 629417

以上

【事務局】〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
学校法人産業能率大学総務部総務課内 山崎裕貴
電 話 番 号 03-3704-9046
Eメールアドレス sam@h.j.sanno.ac.jp